

目次

- 2…事業・会計報告
- 3…新会誌あいさつ
- 4…転退職あいさつ
- 8…各科だより
- 11…この人登場!
- 14…部活動報告
- 16…社会人一年生
- 18…こんなかい・どんなかい
- 19…会員だより
- 22…会費寄付納入一覧
- 24…東京支部50周年

白水会報

発行所

大阪市立泉尾工業高等学校内

大阪白水会

〒551-0031

大阪市大正区泉尾5-16-7

TEL 06-6552-2221代

FAX 06-6554-7612

振替 00940-1-82966

発行人 西山 瑞彦

編集責任者 佐々木俊次

母校78年の歴史の上に…
そして
21世紀へ!



▲旧本館
(大正11年10月～昭和60年)



◀校旗

◀新本館(昭和60年8月～)

平成12年度大阪役員

会長 西山 瑞彦 (M 34)

副会長 高橋誠一郎氏 (S 15)

小川 治氏 (D 30)

榎尾 俊明氏 (S 32)

谷口 猛氏 (C 38)

尾上 雄氏 (A 34)

上野 勇氏 (M 25)

田中 啓治氏 (E 41)

村田 進治氏 (A 50)

竹口 政弘氏 (A 57)

常任理事 佐々木俊次氏 (A 44)

東京支部長 福島 辰雄氏 (M 34)

平成11年度事業報告

※役員・理事会 11年6月5日 金

※会報発行 11年7月1日

※東京支部総会 11年7月2日 金

※総会 11年7月16日 金

※母校後援事業 卒業生を囲む会

※教育後援会を通じての財政援助

※常任理事会 随時

平成12年度事業計画(案)

※役員・理事会 12年5月12日 金

※会報発行 12年7月1日

※東京支部総会 12年7月7日 金

平成11年度大阪白水会決算書

〈一般会計〉

平成12年4月30日

収入総額	3,662,436円
支出総額	3,213,442円
差引額	448,994円 …次年度へ繰越
収入の部	
項目	予算額 決算額
会費	1,150,000 1,336,500
予納金	1,450,000 1,680,000
雑収入	388,740 392,676
前年度繰越金	253,260 253,260
借入金	0 0
合計	3,242,000 3,662,436

支出の部			
項	目	予算額	決算額
会報発行費		2,050,000	1,999,164
総会費		300,000	316,000
新入会員歓迎費		170,000	155,925
退職記念品		142,000	142,000
教育後援会分担金		120,000	110,740
出張費		100,000	100,000
事務・通信費		180,000	170,000
雑費		90,000	119,015
合計		90,000	100,598
		3,242,000	3,213,442

〈積立金会計〉

平成12年4月30日

収入総額	2,229,251円
支出総額	0円
差引額	2,229,251円 …次年度へ繰越
収入の部	
項目	金額
前年度繰越金	2,226,010円
預金利息	3,241円
合計	2,229,251円

〈教育基金〉	
項目	金額
前年度からの繰越金	3,625,765円
利息など	36,242円
合計	3,662,007円

監査の結果 正確であることを認めます

平成12年4月30日

会計監査 村田 進治 ㊟

会計監査 竹口 政弘 ㊟

平成12年度大阪白水会予算案

〈一般会計〉

収入総額	3,484,000円
支出総額	3,484,000円
差引額	0円
収入の部	
項目	予算額 内訳
会費	1,150,000 年会費・寄付金
予納金	1,620,000 6,000×新入会員
雑収入	265,006 広告料・協賛金
前年度繰越金	448,994
合計	3,484,000

支出の部			
項	目	予算額	内 訳
会報発行費		2,100,000	印刷・弘法・郵送料など
総会費		320,000	実支出の会場費用
新入会員歓迎費		170,000	卒業証書ファイル
退職記念品		204,000	母校職員の転退職記念品
教育後援会分担金		180,000	理事会・常任理事会
出張費		100,000	白水会の負担金
事務・通信費		200,000	東京支部へのもの
雑費		110,000	事務用品、雑費・切手
合計		3,484,000	

〈積立金会計〉

収入総額	2,230,000円
支出総額	0円
差引額	2,230,000円
収入の部	
項目	金額
前年度繰越金	2,229,251円
預金利息	749円
合計	2,230,000円

〈教育基金〉	
項目	金額
前年度からの繰越金	3,662,007円
預金利息	993円
合計	3,663,000円

ご挨拶

大阪白水会会長

西山 瑞彦

(S 34年化学機械科卒)



風薫る五月と成りました。会員の皆様にはご健勝で、ご活躍のこととお喜び申し上げます。また、日ごろは白水会に何かとご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私はこの度、山畑前会長の後を受けまして役員会、理事会のご承認を得て会長の任を引き受ける事に成りました。平成一四年十月に母校創立八〇周年を迎えられるとの事で大変な時では有りますが、皆様のお力添えを得て三年間頑張りたいと思いますのでどうかよろしくお願い申し上げます。

さて、私事では有りますが少し自己紹介をさせていただきます。

昭和三十一年の始めだったと思いますが、どこを受験すべきか迷い、母親と共に泉工を訪れました。偶然、当時の村上正己校長が居られ長い間お話をしてくださり「ぜひ、本校を受けなさい」と勧められました。(村上先生は今百才のご高齢ながら、お元気で最近も数名の方々が会えられたとの事を五月十二日の理事会々合で、藪本先生からお聞きしました。) さて、幸い合格し三年間「誠実、創意」のモットーのもと培われた事を生かし、来年定年を迎える四十二年間働いて参りました。

昭和三十四年、卒業した秋に英会話を勉強しようと思いい、土佐堀のYMCAに飛び込みましたがクラブ活動やボランティア活動があまりおもしろくなり、また、二十五年前からはYMCAと共に地域や国際に奉仕する「ワイズメンズクラブ」のメンバーとして今日に至っております。そのYMCAの最近の会報に「現代の教育」に関する事が載っていましたので、引用させて頂きます。

「最近、教育に対するこれまでの考え方が大きく変わってきました。明治以来、子どもへの教育投資は、たとえ多くてもその投資に見合う回収ができました。つまり、良い学校を出て大企業に就職すれば社会的、経済的には良い人生が送れたからです。しかし、バブルの崩壊後、リストラの嵐の中でこのことは変化しています。これまでは日本社会の特徴であった終身雇用や年功序列賃金は、雇用の流動化や成果主義賃金へと移行しています。これからの日本では、高い教育さえあれば安定した就職ができることは、ますます望みが薄くなります。

「最近、教育に対するこれまでの考え方が大きく変わってきました。明治以来、子どもへの教育投資は、たとえ多くてもその投資に見合う回収ができました。つまり、良い学校を出て大企業に就職すれば社会的、経済的には良い人生が送れたからです。しかし、バブルの崩壊後、リストラの嵐の中でこのことは変化しています。これまでは日本社会の特徴であった終身雇用や年功序列賃金は、雇用の流動化や成果主義賃金へと移行しています。これからの日本では、高い教育さえあれば安定した就職ができることは、ますます望みが薄くなります。

インターネットに象徴される工業社会から情報社会への移行、経済のブロック化と成熟化があります。この政治、経済における変化を第二の産業革命に例える学者もおり、工業社会に最適であった、平均点が高く均質な人材が求められた時代から、獨創性や創造力、専門性が問われ、地球規模で働くことのできる個人が求められる時代へと変化しているのです。」

これらの事から母校は時代の先端を行っている様に思います。加えて我ら「白水会」は何を成すべきか？何が出来るか？問題は何か？等々皆さんと共に考え対処して行きたいと思えます。また、二年後の「母校創立八〇周年」に向けて、早速実行委員会も組織されましたので、その方への取り組みも開始して参ります。

いづれにしましても一人二人で成しえる事では有りませんので、関係各位のご協力を心からお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

大阪労働基準局長指定教習機関

ガス溶接 技能講習会
五 掛

社団法人 大阪溶接協会

会長 木村 順 宏

〒550-0012 大阪市西区立売堀5丁目3番9号
電 話 (06) 6541-9977(代) FAX (06) 6541-9980

ファニチャーアウトレット ゲ ッ ト

株式会社オノ工家具 アウトレット事業部

<http://www.getrd.com>

Get大阪 〒550-0015 大阪市西区南堀江3-3-8

TEL 06-6543-4141

FAX 06-6531-3224

Get豊中 TEL06-6849-3057

Get真面目 TEL0727-22-3224

昭和34年工業化学科卒 代表取締役会長

尾上 一雄

泉尾工業ありがとう



高野 國博

また白水会常任理事として多くの方々と知り合え、ご指導、ご鞭撻頂いたことが私の大きな財産となりました。

五〇周年、六〇周年、七〇周年と各周年行事、名簿発行と各節目の時には諸先輩より多大なるご支援ご協力を頂きました。

白水会の皆様今日は、この三月三十一日付けをもちまして定年退職致しました。昭和四十六年より二十九年間生徒の時（工業化学科）の三年間を入れますと三十二年間、歩んできた人生の半分以上を泉工でお世話になり、まさに泉工人間です。

卒業生でかつ母校に勤められたことは大変幸せで大きな喜びでもあり誇りに思っております。

四十六年に着任しました時感じましたことは先生方が主義、主張を抜きにして全員で生徒指導をしておられたことです。

学校によってこんなに差があるのかなと思いました。

当初の七年間の内六年間は担任をしながら図書館、教務課へ出向しました。その後は工業化学科一筋で計四回担任をしました。

受け持った生徒は立派になってくれておりうれしく思っております。

退職のご挨拶



森 厚三

大阪白水会の皆様には益々

ご壮健にてご活躍のこととお喜び申し上げます。私は昭和三十八年、泉尾工業高等学校に創設されました電気科に赴任して以来、泉工一筋に三十七年間お世話になって参りましたが、この度、三月末日をもって定年退職いたしました。在職中は白水会会員の皆様方の格別のご協力・ご援助を賜り、お蔭様をもちまして無事、教職生活を終えることができました。衷心よりお礼申し上げます。

三十七年間の思い出が一杯ですが、一つ二つ振り返りますと、まず一つは三年間通しの担任を五回させていただいたことです。リーダーシップのとれる生徒がいてHRにいつも活気のあったクラス、スポーツマンが多く体育祭で優勝したクラス、また、種々の問題で私に試練を与えてくれたクラスなどが思い出されます。この五回の担任を経て私

も成長でき、教育は効果・結果を焦って求めてはならず、長い目で追い求めるべきだという当り前の考えにも到達することができましたし、生徒から「粘り腰の森」とも呼ばれるようになりました。

もう一つは、電気科で電気工事士試験を電気科二年生で全員受験するということを、確か、昭和五十六年に導入したことです。当初、一部の生徒から疑問も提起され、軌道に乗るには数年かかりましたが、今ではすっかり定着し毎年数十人の合格者を出すまでになりました。これが現在、泉工教育の特色の一つである「ライセンス取得の推進」にまで発展したことに感慨を覚えます。これも卒業生の皆様の深いご理解とご協力の賜と感謝しております。

最後になりましたが、会員の皆様のご健康とご多幸をお祈りすると共に白水会、泉尾工業高校の益々の発展を祈念しまして退職のご挨拶と致します。

技術を培って豊かな社会を目指します。

よしみねは、燃焼と熱利用のテクノロジーを有する集団です。永年にわたる、豊富な経験と新技術の開発などで培ったノウハウを活かし、ボイラープラント、燃焼プラントなどを通じて熱利用産業に貢献しています。



株式会社 よしみね

本社 〒550-0003 大阪市西区京町堀1丁目8番5号(明星ビル)
TEL(06)6447-7521代表 FAX(06)6447-7530
<http://www.yoshimine.co.jp/>

☆ナイス製品☆

マーガリン・ショートニング
ラード・フライングオイル

製造・販売



植田製油株式会社

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町17番地
TEL (078) 451-2361 FAX (078) 412-0991

伝統と校風を強く感じ

佐藤 彰夫



青葉、若葉の季節となり、白水会の皆様におかれましては、ますますご清栄のこと、お喜び申し上げます。

さて私こと、三月三十一日付をもちまして、本校を定年退職致しました。

平成三年四月に本校に着任し、満十年お世話になったこととなります。在職中は、ひとかたならぬご芳情を賜り、厚く御礼申し上げます。この間、大過なく過すことができたのも、皆様のご支援のたまものと、感謝致しております。

顧みますと、体育祭、球技大会、文化祭、耐寒歩行等、行事を重ねることに、伝統と校風を強く感じつ、数々の良き思い出ができました。又工業五科の夫々の特質も興味深く思い、色々と勉強させていただきましたことも、この

上ない喜びでありました。

泉尾工業高校の生徒達は、人なつっこく従順で、授業も楽しくでき、一時間、一時間を大切にしながら、私自身の教育観を満喫することができましたことを嬉しく思っております。

未だま、ならぬ日本経済情勢の中、本校の「誠実、創意」を礎として泉尾工業高校が、その担い手として、更なる発展を期待してやみません。

四月より引き続き、本校にて嘱託員として勤務致しておりますが、何とぞ今後とも相寄りませず、ご厚誼ご指導を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様方のご健康とご多幸をお祈りし、書中をもつて御礼がたご挨拶申し上げます。



報 告

家森 長次郎先生 (昭14～16年在職 国文)
平成11年10月
ご逝去されました
享年85才

日原 大彦先生 (昭57～60年在職 教頭)
平成11年11月
ご逝去されました
享年72才

難波 修三先生 (昭25～27年在職)
平成11年
ご逝去されました

慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

徳ある人材を

金子 清治



泉尾工業高校電気科創設当時の先生が退職され、二番手の古参として残るものと思っておりますが、多くの事をやり残したまま、突然都島工業高校へ転勤することになりました。

電気科卒業生の同窓会「紫電会」の会計係として、卒業生の皆様とつながりを持ち、会の発展に「さあやるぞ」という時に離れることになり、誠に心苦しく思っております。紫電会の役員の方々には、いつも「先生、何かあったら言うてや」と声を掛けてくださり、又体育祭や卒業生を囲

む会では、ご無理なお願いをしても、心よく応援していただき感謝しております。

IT革命といって、ディスプレイの中で、人と人がつながってゆく、何か人のぬくもりを忘れてゆくような世界が広がっていくようです。

「徳あれば此(ここ)に人あり。人あれば此に土(とこ)あり。土あれば此に財あり。財あれば此に用あり。」という言葉があります。徳あつて人が人を呼び、人が集まつてこそ仕事が始まり又、財もでき、その財も上手に使つてこそ、有為な人が集まり、価値ある仕事もできる。すべては、人がやること、だからこそ、その人の質がどうであるかが大切なことです。

鮮明な色、深みのある色、花やかな
艶のある色等々、色があふれてきました。

各種の糸の染色加工

北嶋染工株式会社

社長 北嶋 豊 (D20卒)
専務 北嶋 明吉

〒595 泉大津市昭和町5番2号
TEL (0725)21-4116(代)
FAX (0725)22-4522

建設環境金属製品設計製造販売 ホクデン工業株式会社

代表取締役 北田昌由樹 (M34卒)
池内佳正 (M61卒)
橋口博一 (M61卒)
内海和也 (M平12卒)

工場/大阪市西淀川区大野3丁目5番14号
電話06(6475)5050代 FAX06(6471)8363
本社/大阪市西淀川区大和田5丁目22番19号

いつも前向きに



坂本 秀敏

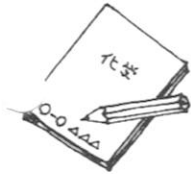
いつも会報の校正をしている自分が、書くことになるとは思ってもみませんでした。人の文章はよく読んでいるはずなのに、いざ書くとうんと、なかなか文章がうかんできません。それで、思いっくままペンを執ることにします。

「人生って不思議なものですね。」自分の思っていることと同じになることが少ない気がします。常に、反対の状態になることが多いのではないのでしょうか。そうならば、反対の事を願っていればとも考えますが、私の性格からすると、それはできないことです。なぜなら、坂本龍馬のようにいつも前向きでありたいと思っているからです。そんな私が「人」には優しく、自分には厳しく」を心情に勤めてきました。はたして今の自分は、このままで良いのだろうか。泉尾工業だけしか知らない「井の中の蛙」ではないのか、他の職場で頑張ってお

られる方の、仕事の一部でも経験することができればとの思いから、生野養護学校に転勤しました。泉尾での経験はあまり役には立っておりませんが、何とか頑張っておりま

す。昭和四十九年一月より二十六年と三ヶ月間もお世話になりました。有り難うございました。振り返れば、担任をしたとき一番充実した日々を送ることができたように思います。人を教える育てることの難しさや、言葉の大切さ、(教師の一言が生徒を変える)を生徒達から教えられました。

最後に生徒諸君、途中であきらめないで最後まで努力して下さい。そうすれば必ず、良い結果がついてきます。白水会常任理事の先生方、会報係を抜けてしまつてすみません。お世話になった皆様、本当にありがとうございます。



「思い出深い旧本館」



山田 佳邦

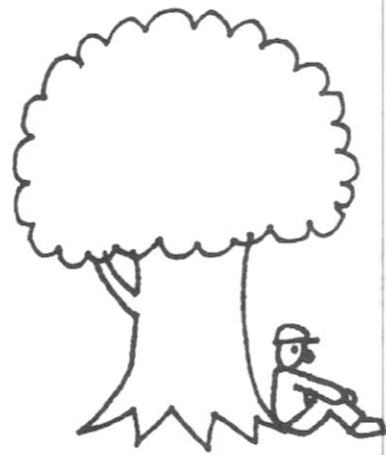
お久しぶりです。

実際、天王寺商業で働いてみると泉工とのやり方が違い、つい泉工ならこうだったのにと思ってしまった。今日この頃です。僕が泉工に勤め出したのは、十五年前です。旧本館の最後の年だったのを覚えております。廊下を歩くとぎしぎしと鳴っていました。校舎内に住み込んでいた先生がいたと聞いて驚きました。たった一年ですが、僕は旧本館が好きでした。そのよ

うな泉工の過渡期に赴任し、工業化学とセラミックの生徒を送り出しました。担任を二回しましたが、色々な事がありました。それでも先生方のご助力があり、やってこれたと思っております。しかし、負った時は、大方失敗して四苦八苦して自分で自分を追い込んでいたのを覚えております。やはり無理をすると余裕がなくなり、心身共に負担が

大きい上に、なによりも自分の良さが消えてしまう。それを経験しました。しかしそれがわかっていても、まわりの目を必要以上に気にするくせはなかなか直りません。これから自分の出来ることは何なのかを考えて生徒に接していきたいと思っております。

最後に、この十五年間、楽しいことも苦しいこともありました。先生だけでなく、生徒にも助けられたのでやっ



創業65年
小ロット QR対応

株式会社 ティ・ケイテック 染色事業部 貿易事業部

代表取締役 黒川 忠司 (D32卒)

工場 〒534-0024 大阪市都島区東野田5丁目11番24号
TEL (06) 6924-3358 FAX (06) 6924-3520
倉庫 〒536-0006 大阪市城東区野江1丁目2番11号
●関連グループ 大黒工業衛生地販売

坂本川
上海坂本川紡織有限公司(一貫工場)
上海梯帆艾時泰有限公司(福立縫製)
上海関行坂本針織有限公司(先染染色一貫工場)
上海浦源貿易公司(保税倉庫)

先生

お元気ですか

定時制高校部活動顧問奮戦記

藤 平 昇 三



白水会員の皆様には益々お元気で御活躍の事とお慶び申し上げます。

私は二十五年間の住みなれた泉尾工業高校を離れてから、もう十三年になり、今年定年退職となりました。

今回、白水会報編集長から原稿依頼がありましたので主として定時制高校陸上部顧問活動の実践を記したい。西第二商業高校では統廃合まで五年間でしたが、フルマソンや六甲全縦走(54km)などに希望生徒と一緒に何度も完走する。第二芸芸高校では休部状態だった陸上部を数人の生徒と復活させ、放課後、夜遅くまで健康的な汗を流すことが日課となる。練習時には、ウォーミングアップ、ストレ

ッチ体操等を入念に行ない、校舎外周走等には蛍光タスキを肩にかけさせる。後に走路沿の理容師さんから「夜、若い生徒さん達に走ってもらいと街が活気づく、ありがたいことです。」と好評価を頂く。各人の走行距離、心拍数、体脂肪、身長、体重等を記録にまとめ本人や保護者宛に報告することに努める。出場可能な大会にはすべてチャレンジする。六月の服部緑地、九月の金岡公園、十一月の長居での大会は毎年出場する。東京国立競技場三回(全国大会)、鴻池(奈良市)、紀三井寺(和歌山)、王子(神戸)での近畿大会、大泉緑地での大阪高校駅伝など公式戦に参加してきましたが、秋の市立大会が、最も集中して取り組めたものです。二芸芸高が率先しない大会開催が危ない状況が続いている中で、「定時制の灯を消すな」と大会の意義を記した大会要項を大量に出す。「事故があつたら責任とれるのか」とか批判を受ける

こともしばしばある。が中学時代には不登校を繰り返していた生徒達が授業を受けて放課後走り込み、大会に出て、優勝旗や賞状を手に笑顔いっぱい記念撮影に収まってくれる。ランニングクラブ機関紙、ランニング雑誌に投稿したり、ポストカードで挨拶をさせて頂き、有難き激励を受けそのエネルギーで夜遅くまで生徒にお付け合いをする。休日大阪城公園、武庫川河川敷を中心に大阪市民マラソン(長居)、オリンピックデーラン(舞洲)、体育の日ファミリーマラソン等々、に生徒と一緒に汗を流してきました。「部活動にブレイキをかけるのがわしの仕事」と校長に言われたりしました。が、事故一つなくやってこれたのは天まで味方してくれたのか……四月から嘱

託をし、ら、囲碁、マラソン&ウォーキング、孫達の体力づくりに比重がかかる日々を暮らす。
最後に皆様方の御活躍、御多幸をお祈り申し上げます。



化学機械、化学装置の設計、製作、建設工事、
超低温液化ガス容器、機器



日本化学機械製造株式会社

取締役社長 高橋 正

本社工場 〒532-0031 大阪市淀川区加島4丁目6番23号
TEL(06) 6308-3881代 FAX(06) 6306-2384

染料・顔料・工業薬品

平岡染料店

平岡利隆(D31卒)

☎543-0044 大阪市天王寺区国分町18-11
TEL (06) 6771-7426
FAX (06) 6779-7794

ファシジョン工学科だより

FSD会員の皆様、お元気で活躍のことと存じます。ファシジョン工学科で二年間生徒指導にご尽力いただきました坂根先生がこの度東淀工業高等学校に転勤されました。先生の今後のご活躍をお祈り申し上げます。さて、今春五期生としてFSD会に五十九名の新会員を迎えました。十一年度は、最も厳しい就職状況で女子の求人が特に少なく一度も企業に応募もできずに卒業に至った生徒も二〇名近くになっていました。進学者は就職先が非常に少ないため急増しています。

今年の新入生は、女子七十三名、男子七名と女子が多く、

セラミック科だより

卒業生の皆さん、お元気で過ごしてはいかが。セラミック科職員も皆元気でがんばっています。メンバーは、大澤（一年生副担任）、榎本（生活指導課出向）、前川（三年生担任）、藤岡（三年生副担任）、河村（二年生担任）、木島、池中（科長）です。

卒業生の皆さん、お元気で過ごして数学教科の西が受け持つことになりました。男子二十五名、女子一八名のスタートです。初めての担任であり、元氣凜冽とがんばっていきたいと思っております。

ここ数年公報でもお知らせしていますように、セラミック科在籍生徒の男女比率がほぼ同じになりました。クラス

体育祭などの学校行事にも影響はありますが科全体で協力し、競技において一年の部・二年の部・三年の部に優勝し、総合優勝を果たしました。さらに応援の部・背景の部においても優勝を成し遂げ、ファシジョン工学科全生徒の団結と頑張りはずばらしいものであります。

先輩諸氏には女子の就職状況をご理解の上、各方面に求人のごPRをお願いいたします。

最後に、FSD会員の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

工業化学科だより

卒業生の皆様、お元気で過ごしていることお喜び申し上げます。平素は本工業化学科に御協力頂きまして心からお礼申し上げます。

さて、平成十二年度には大きく教員の移動がありました。高野國博先生の御退職。坂本秀敏、花坂敬治先生の御転勤で三名の教員が転出されました。代って、此花総合高校から工業化学科の吉岡正彦先生、住之江養護学校から柳本英保先生に来て頂きました。

工業化学科を卒業された皆

の様相も数年前とは違ってきています。体育祭や文化祭などの行事内容も従来とは違った味が出され、我々職員としても新鮮味があります。卒業生のみなさんも一度ご覧になってください。

数名の女子が、本年度セラミック関係の就職先にお世話になっております。今後とも、男子生徒はもちろんですが、女子生徒もみなさんのところでお世話になるかも知れません。どうぞその時はよろしく

お願いします。

新聞報道では景気回復の兆しと書かれていますが、みなさんのところはどうかでしょうか。機会があれば是非一度学校にお立ち寄り、お話を聞かせてください。セラミック科職員一同楽しみに待っております。

様はとりわけ強い印象を高野先生に持たれていると思います。本校工業化学科を卒業されておりますので、学校への思い入れは人一倍どころか人三倍。生徒への愛情はそれこそ底なし。卒業生、保護者の皆様は三年間のおつき合いの中でこれらのことを強烈に感じられたと思います。今年も、週三日（月・水）来て頂いて、授業、生徒指導に加えて、先生方へのアドバイスをお願いしております。お住いの地域活動も奥様に続いて始められたということで、更なる御活

テンションコントローラーシステム

エイコー測器株式会社

代表取締役 中川 俊和 (M26卒)

本社 大阪市西区南堀江1-18-27
TEL (06) 6533-1801
松本工場・東京営業所

産業機械設計・製作・組立

(NC旋盤、NCフライス、マシニングセンター)



有限会社 シマ精機

代表取締役 志磨村和雄 (M40卒)

〒662-0934 西宮市西宮浜3-12
TEL 0798-36-8875
FAX 0798-36-8874

e-mail: simas@gold.ocn.ne.jp
url: http://www1.ocn.ne.jp/~simas/

躍を期待しております。

花坂敬治先生は優しさあふれる風貌と性格が生徒を引きつけておりました。仕事の虫で、給料以上の働きをする先生の一人でした。若い方に似あわず、巾広い知識欲ともの見方をされ、工業化学科にとっては惜しい人材でありました。

坂本秀敏先生も本校工業化学科の卒業。昔の工業化学科の勉強とはこんなものであったかとそのレベルの高さと綿密さに感心したものです。常なる冷静さと沈着さは氏のトリードマークでもありました。この動の時代にとっても惜しま

機械科だより

機械科卒業の皆様方、お元気で活躍のことと思います。平素は母校のために何かとご支援・ご協力を頂き誠に有難うございます。

今春は、六三名が母校を巣立ち皆様方の仲間入りをいたしました。職員は、久しぶり

に異動がなく、十三名のままでスタートしました。
今の時期は、皆様方もきつと思ひ出される事でしょう。五月一七日の体育祭へ向け放

れる転出であつて、と思います。

転勤されて来られた吉岡正彦先生は此花総合高校工業化学科の柱でありました。その方がわが工業化学科へ来られた事で百人力であります。ものを見る切り口はとて新鮮です。

柳本保英先生は本工業化学科では最年少。教材研究でいつも遅くまで残られています。若いこと自体が生徒との大きな接点となりますので、周囲の期待も大きいものがあります。

科だより

課後の応援練習・工場内での背景製作で大変賑やかな時です。昨年優勝した両部門を今年も死守しよう、三年生を中心に頑張ってくれています。

次に課題研究です。全国大会で一回戦突破が難しい中、昨年二回戦に進出したソーラーコンコンカーテスト。モータートラブルで悔しい結果に終わってしまったエコデレース等への参加を予定して

います。生徒、教師共に今年こそはと燃えています。

自動車部も、昨年八位に食い込んだ朝日ソーラーカーレースをはじめ、エコエナジー大阪等への出場を予定しています。新入生六名が入部し、活気があり、今年は大いに楽しみにしています。

卒業生の皆様、この様に「伝統」「物作り」に熱中して

電気科だより

卒業生の皆様、お元気に活躍のことと思います。平素は母校のために何かとご支援・ご協力を賜わり、誠にありがとうございます。

今年、昭和三十八年泉尾工業電気科創立以来勤務されていました森厚三先生が退職されました。また、小倉正先生は天王寺商業に、金子清治先生は都島工業に、潮崎文子先生は西高等学校にご転勤になられました。ご先生方の益々のご活躍をお祈りしております。

この四月より、堀真三先生、中田美菜子先生、武田武文先生、奥田勝彦先生を電気科に迎えしました。電気科に新

いる後へのご助言・ご指導を今後共よろしく願ひいたします。

最後になりましたが、機泉会の皆様方のご健康と益々の発展をお祈り申し上げます。

新しい風を吹き込み、生徒指導に毎日熱心に活躍されています。

先日、春の校外学習を須磨海浜公園で行いました。一・二・三年生の応援団員を中心に、

新一年生との交流を深め、五月十七日に予定されている体育祭に向けて、校歌・応援歌の指導を含め、十分な効果を上げました。

昨年度白水会総会において紫電会の仲間も多数集まり、田中啓治会長を中心に、なかなか、時を過ごしました。

最後に紫電会の皆様のご健康と益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

私たちは技術とリレーションシップを大切にします

高槻ダイカスト株式会社

代表取締役 賀川和明

大阪府高槻市三島江4丁目1-3 TEL(0726)77-1231(代)
FAX(0726)77-1236

*商品写真 *航空写真
*学校アルバム *婚礼見合

あらゆる証明写真も早く きれいな仕上り!

友仁堂写真館

国際社会人剣道日本クラブ会員 山畑阿威磨 (A33卒)

大阪白水剣友会会員 山畑 克明 (A63卒)

☎579-8051 東大阪市瓢箪山町7-2(近鉄奈良線瓢箪山駅下車)
TEL(0729)81-2765 FAX(0729)84-8873

“大畑山苑に

清水剛先生をお見舞して”

C15 中山悦一



後輩の育成に心血を注がれ、後追手門学院大学に教授として奉職今日に至っております。其の間在学中には泉工剣道部を府下中等学校剣道大会に優勝、母校在職中は白水会常任理事として精励され、一方母校剣道部並白水剣友会（泉工OB）の離散を統集され府下大会で二年連続優勝の基礎を築き転じてバレーボール部結成、府下のバレーボールを育成発展され其の功績により客年知事表彰を拝受されました。その労多く性、清廉潔白、格温厚なる先生の晩年は心静かな療養生活をと切に願う次第である。

当口見舞者

城東工業卒業生

梶木 昭三

山縣 博

泉尾工業卒業生

C15 中山悦一

A33 山畑阿威磨

去る四月十四日、桜の花咲き乱れる下を大畑山苑（八尾市恩智）で療養しておられる清水先生を御見舞して、約一時間程歓談、比較のお元氣な姿に接し、喜びを深めた次第です。

先生は、母校窯業科昭和六年度卒業、日本体育大学に進学終了後、城東職工学校（現大阪府立城東工業高校）に奉職後母校の教員として転職、

「長寿」

藪本 義雄

「村上正巳先生（三代校長）満百歳長寿を祝う会」が、平成十二年四月二十二日、京都白河院で開催された。先生に何かとご指導を頂いた有志が相集い、終始なごやかな雰囲気の中で、過ぎし日の思い出やエピソードを語りあつて、時の経つのも忘れ楽しい一席を過ごしました。

この写真は、村上先生と世話人代表の長野忠雄先生（六代校長）がお話になつてゐるところである。両先生の年齢は合わせて百八十八歳である。白水会の皆さんと共に、先生にあやかつて健康で元氣に生きたいと思ひ紹介した次第である。（写真は、元都島工業校長山田溪先生の撮影。）



し弱つてはおられるもの、時には一人で散歩に出掛けられるという。また、日々好きな晩酌を楽しまれ、文筆にも親しむ生活をされてゐるとも聞く。ご長寿万歳。

先生は、お見掛けの通りご壮健で、足は少

この人登場!

窯業科(現セラミック科) 41年卒

中居 徳夫さん



去る4月27日、母校で避難訓練が行われました。その際に、大正消防署副署長として生徒に向けて講評をされたのが中居さんです。

中居さんは、昨年1月南米コロンビア西部での大地震の救援活動に国際消防救助隊副隊長として、現地に派遣され活動された人です。

今回は、中居さんに泉尾工業高校時代の思い出も含め、語っていただきました。



以後現在までの三十二年間、消防の業務の中で「救助」(レスキュー)の職務が自分にとつて

で勤めました。体が悪くしかけ自分を鍛えるつもりで大阪市消防局の採用試験を受験し、昭和四十三年二月に大阪市消防学校へ入学し六ヶ月間、座学、訓練、規律とハードな毎日でした。が卒業時には、体重が約三キロ増え、心身とも充実していたのを憶えています。

泉工時代の思い出は、月並みですが体育祭と修学旅行でした。が、勉強よりも熱が入っていたのはクラブ活動(タッチフットボール)で練習後、定期代を他に流用したため学校から大正駅まで歩いて帰るのが日課になっていました。

七割を占め、一になりました。この間、昇任試験への勉強や数々の災害・事故現場を経験しましたが、やはり、あの「阪神淡路大震災」で神戸市へ応援出場し混乱極める現地で一週間活動したことが昨日のように思い出されます。

また、昨年一月南米コロンビア共和国の地震災害に、日本の国際緊急援助隊の救助チームの一員として派遣され、すべての面で苛酷な任務でしたが、アンデスの山々と共に当時の状況が目に見え、浮かんできます。本年四月に、母校泉工を管轄



する大正消防署副署長として着任し人生の、めぐり合わせに驚いている昨今です。

建設機械・物流機器 レンタル&リース 株式会社 日商機械

姫野 康通 (M47年卒)

営業本部	〒556-0024 大阪市浪速区堀江3丁目5番20号	☎06(6568)3211(代) FAX06(6568)3212
本社	〒556-0027 大阪市浪速区木津川1丁目2番3号	☎06(6568)3236(代) FAX06(6568)3237
総合機材センター	〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目2番43号	☎06(6658)2233(代) FAX06(6658)9481
第2機材センター	〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目2番43号	☎06(6656)7455(代) FAX06(6656)7456
大運機材センター	〒551-0021 大阪市大正区南恩加島4丁目6番22号	☎06(6555)6451(代) FAX06(6555)6445
中津守機材センター	〒557-0062 大阪市西成区津守3丁目6番28号	☎06(6567)2283(代) FAX06(6567)2284
関東リースセンター	〒210-0005 川崎市川崎区東田町1-2 NKF川崎ビル8F	☎044(201)3621(代) FAX044(201)3623
千葉船橋機材センター	〒273-0018 千葉県船橋市栄町2丁目7番4号	☎0474(95)6388(代) FAX0474(95)6389
埼玉戸田機材センター	〒335-0027 埼玉県戸田市水川町3丁目11番8号	☎048(434)0300(代) FAX048(434)0301
名古屋リースセンター	〒455-0066 名古屋市港区寛政町5丁目17番地	☎052(389)2324(代) FAX052(389)2325
福岡リースセンター	〒811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町大字中原2486	☎092(629)8311 FAX092(629)8312

第77回泉工文化祭

昨年度第77回文化祭は、各クラス・クラブによる工業高校ならではの創意をこらした多彩な催し・展示が多く見られ、後輩達は頑張っていました。

本年度第78回文化祭は、11月4日(土)です。ぜひ見学に来てください。



陶芸展 (陶芸部)

部門	賞	優秀賞	アイデア賞	アビール賞	努力賞	特別賞
展示	セラミックアート (2C)	風船アート (1C)	風力発電の展示 (1E2)	ブリックアート 2E1	牛乳パックアート (2E2)	写真展 (写真部)
ステージ	楽しいファッションショー (2F2)	SPLASSHH! (ファッションショー) (3F1)	ソーラーカー展 (自転車部)	鉄道模型 (鉄道研究部)	バンド演奏 (3C)	

部門	順位	1位	2位	3位
ポスターコンクール		2F2	陶芸部	1E1
新聞コンクール		1E2	1A2	1E1



第77回 泉工文化祭

Welcome to

Izuko

cultural festival'99



楽しいファッションショー (2F2)



Joy

今世紀最後の頂上決戦
泉工体育祭2000
時は満ちた

第78回泉工体育祭

2000年度母校体育祭は好天に恵まれ予定どおり5月17日に開催されました。応援・背景等、後輩たちの素晴らしい活躍で一日中盛況な体育祭でした。体育祭の成績結果は次のとおりです。



総合優勝したファッション工学科の応援、背景

種目	順位			
	優勝	2位	3位	
競	総合	F	M	C
	1年	F2	M2	A1
	2年	F1	A2	M1
技	3年	F1	F2	C
	応援	F	M	C
背景	F	M	A	

そば
うどん
手打
御食事
麵処 いづみ

泉野勝巳(D21卒)

大阪市阿倍野区昭和町1-5-21

TEL 6 6 2 8 - 9 1 1 0

印 各種建築家具金物製造卸



株式会社 浜 国

本社 豊578-0962 東大阪市鴻池1672-1
TEL(06)6746-1921(代)
FAX(06)6746-7878

札幌営業所 豊003-0835 札幌市白石区北郷5条6丁目3-5
TEL(011)872-2772
FAX(011)872-2749

運動部の活動

剣道部

剣道部のOBの皆様、平素より何かとご支援・ご指導を頂き、誠に有難うございます。

今年度は十一名の部員で、稽古に励んでおります。又、日曜日行う月一度のOB合同稽古会の刺激もあり、昨年の市立大会では個人三位に入賞することができました。

これからは十月一日の市立大会での優勝を目指しておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

陸上競技部

昨年は朝七時半からの早朝練習を一年間通して行いました。誰もいないグラウンドで、思う存分、走りまわ

ったり、円盤を投げたりすること、陸上競技の楽しさを味わいました。その成果か、市立大会では、各々が自己記録を更新しました。今年度は、より一層の向上をめざしたいと思います。

硬式野球部

今年も新入生が多数入部し全部員数が四〇名近くになりました。例年以上に練習に熱が入っています。

去年は大阪ドーム球場に於いて開幕試合を行なう事ができた、いへん良い経験をする事ができました。今年度はより一層のチーム力をつけ、ベスト8入りを目標に頑張りたいと思います。練習試合などにも着実に力を発揮することができ勝ち試合も増えてきました。

会員の皆様方にはより一層のご声援をよろしくお願い致します。

ボウリング部

ボウリング部のみなさん、お元気ですか？ 昨年お約束をしていました本校からの国体選手の選考は、惜しくも実現しませんでしたが大大会に好成績を残した生徒が、それぞれ進級し以前にも増して精神的に成長がみられ、たのしくなっています。

きております。また練習会場も梅田の桜橋ボウルに移り、心機一転今年にかける気合いが、日に日に高まってきました。新入生も四名入部し練習も活気にあふれたのしく、昨年よりも良い結果が出る予感もいたします。今年度の活躍に、ご期待いただき益々のご声援、ご支援よろしくお願い致します。

自転車部

唯一人の部員『電気科三年 伊藤成紀』君はがんばっております。

平成一二年年度高体連自転車競技部春季大会ではスプリント二位、エルミネーション五位の成績。すぐあとに近畿大会を控えており、六位以内入賞を目指しががんばっています。此花総合高校から顧問に吉岡先生を迎え、活動に力が入っています。新部員入部の活動にも力を入れています。

空手道部

本校に限らず、他校でも部員数が減少し、本校では二年生が二名、一年生が一名とかなり厳しい状況です。しかし、部員は非常に熱心で、ほぼ毎日練習を積み重ね、三年生になった時

には、全員初段を取得し、公式戦では、少しでも良い成績を残そうと努力しています。

男子バレー部

昨年まで男子バレー部は部員不足で頭を悩ませてきました。しかし今年度は新入部員が七名入り、総勢十三名となり、体育館に活気が戻りつつあります。今年度も昨年と同様に、朝練・放課後・土日の練習を意欲的にこなし、実力アップをはかりたいと考えています。また今年の目標は、府の大会での三部から二部への昇格です。

チーム一丸となり、頑張りますので、どうかご声援のほどよろしくお願い致します。

柔道部

本校柔道部は、現在三十一名の部員が早朝と放課後の練習に励んでおります。

平成十一年度インターハイ（岩手県）大阪府予選では、団体三位とインターハイ出場まであと一步のところでしたが、個人では60kg級に出場しました。（E科平島優一）その折には、白水会から多分なる心遣いをいただきありがとうございます。

した。また、市立大会では団体優勝を続けております。今年度は全国大会出場を身近な目標としてがんばっていききたいと思います。

バドミントン部

私達バドミントン部は、昨年度は、現三年生の女子を中心に練習に励んできました。公式戦への出場や他校との交流なども行っています。今年度になり、男女ともに新入生が入部し、クラブ全体がより活気づいています。ひとつでも多くの勝利を目指し、がんばりたいと思います。

硬式テニス

硬式テニス部は、昨年まで指導していただいた西本先生が転勤されたため、強力な指導者を欠くことになりました。

た。一、二年の部員も少なく、活動の低下が懸念されたのですが、新一年が十名ばかり入部したため、急に活気づいてきました。顧問一同、微力ながら応援して行こうと、今後を楽しみにしているところです。

野外活動部

平成十一年度市立大会で優秀賞に入りました。

文化部の活動

クッキング部

昨年度よりクッキング部に昇格しました。月一度の活動ですが、部員八人全員で、作るメニューを考え、協力しながら毎回楽しくやっていきます。

昨年度の文化祭では、模擬店でおでんを出店し、たいへん好評でした。今年も、部員を増やしてがんばっていいこうと思っています。

ブラスバンド部

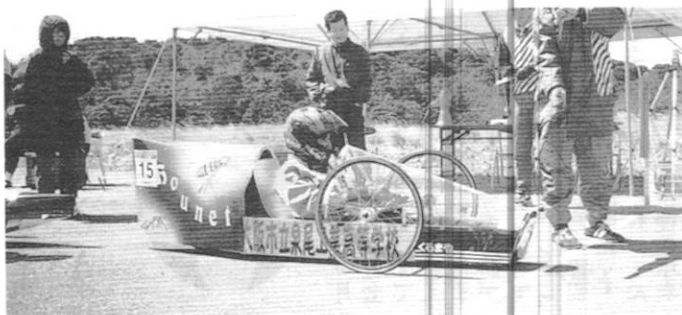
昨年六月、それまで休部状態であったブラスバンド部が活動を再開しました。たった一人いた部員と顧問で長らく放置されていた部室に向かい、使えそうな楽器を発掘！

科学部

科学部では昨年度は、流れ落ち魚を模した、アジメ二号を作成し川で試した所、散々でした。今年はさらに改良し、アジメ三号を作成し、清流にすむアジメドジョウを多数とることを計画しています。また、オオクワガタ幼虫を現在飼育中で七〇ミリサイズを出す技術を研究しています。

自動車部

昨年度は全五戦のレースに参加し、優勝までとはいきませんでしたが、全国に引けのとらない車体が出来上がり、全国朝日ソーラーカーレースでは、高校の部八位と健闘し



ました。また、エコデンカーレースにも参加し、初参加ながら、上位に入賞する事が出来ました。

本年度は、全国ソーラーラジコンカーレースを皮切りに、ソーラーカーレース、エコデンカーレース、全五戦のレースに参加しようと考えています。「今年こそ優勝を」合言葉に部員一丸となつて頑張りますので、応援よろしくお願いします。

鉄道研究部

昨年の文化祭はNゲージと大形ゲージを走行展示しました。

新しく一年生二名が入部し、それまで二、三年生が新しい組み立て式Nゲージレイアウトを作っていたのを合同製作中です。

H〇ゲージでは模型電車をプラットホームの停止線にうまく停車させるのが結構難しく、もっと簡単に運転できる簡易型運転台の増設を検討中です。また一方で、運転操作を必要としない自動運転も一部の線路に取り入れ、今後は

リレー回路や電子回路の分野にも活動範囲を広げていく方針です。



株式会社 水原フォトグラフ

☎543-0052 大阪市天王寺区大道4丁目1番5号
TEL(06)6771-2068(代)
6771-2025



学校卒業
アルバム制作

社会人一年生

新入会員から在校生へ

将来を考える重要な時期

F平12卒 前川 杏



私は、今年の三月に卒業し、学生生活最後の春休みも、瞬く間に終わり、四月三日から新入社員として、研修生活に入りました。

私の会社は、大阪シーリング印刷株式会社という所で、シールを印刷しています。

研修では、学生と社会人との違いについて教え込まれ、より一層社会人としての自覚を持ちました。

研修も修了に近づいたある日、配転先の発表がありました。私の希望は、製版部で、それが学生時代からの夢だったのですが残念ながら、製造担当の方に配属になりました。現実には厳しく、一時は、退職も考えました。しかし、このままやめていいのか、すこく考えました。結論は、今はまだ仕事の内容も少ししか分か

っていないし、いつかは自分の希望する所にまた配属されるかもしれないこと、なんだか自分に負けてしまいうまいでいやだったことから、がんばろうとやる気を出しました。それに先輩や上司の方もすこくやさしくしてくれます。失敗した時も、次はどうすれば良いかを教えてくれます。そして同僚の人達とも仲良くなれすこく楽しいです。仕事は楽しい事もあり、学ぶ事も色々あります。私はこれから色々な事を学んでいき、がんばりたいと思っています。

三年生の人達はあと十ヵ月もすれば僕と同じように社会人となれる人も多いはずで、社会人のイメージと言え、自分自身は、毎日を目まぐるしくすこし自分の時間がなく、やりたいこともできず、思っていました。しかし、社会人になってみると一番変化した事は友人との関係です。今までは毎日学校に行っていたくさんの同じ歳の生徒の中から気の合う人を見つけて、色々な話をすることができたけれども、社会人になると、時間を作って会いにいかなくちゃいけない。気の合う友人

会社は厳しい

M平12卒 西澤 学



泉尾工業高校を卒業して二ヵ月が過ぎ、会社での研修も終り、淀川にある事業所の現場で、学校でやっている実習のような仕事をしています。仕事の内容は、パルプの部品

社会人一年生になって

A平12卒 岡野 英治



と会いたい時に会えない。これがつらいし、なによりも社会人になったと感じる時です。もうひとつ社会に出て、バイトとかよくしてた人のほうが知ってるかと思いますが、知らず知らずに気がつかって笑顔なんて無い時もある。通勤がつかく感じたりもします。つらい、やめたいと思うこともありました。しかし、今は電車で酔いやすい僕でも小説を読んだりもできるし、つらい、やめたいのをのりこえて、それなりに笑える時間もあります。初仕事から家に帰って一回だけ泣いて学生からさよならして、もつと笑える人になるためにがんばっています。

益田建設株式会社

一級建築士事務所

代表取締役 益田 治 (C37卒)

一級建築士 益田 栄

☎554-0013 大阪市此花区梅香2丁目2番17号
TEL (06) 6461-5212

環境装置(上、下水処理機械)の設計、製作

間機設工業株式会社

間 文彦 (M37卒)

本社工場 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島3-11-22
TEL 06-6471-5267
FAX 06-6471-5311
岡山工場 〒701-2226 岡山県赤松郡赤坂町曲津字森2007番地
TEL 08695-7-3481
FAX 08695-7-3471

を中小企業から取り寄せて、その部品を加工したり溶接をしてから、組み立て製品化するとともに、検査を行い出荷をする仕事をしています。立っての作業が多く、立っていない時は昼休みぐらいで、学校では味わえなかった辛くて厳しい仕事を経験しています。

分に準備をする（もに勉強もして、がんばって下さい。）
しかし今は高校時代の思い出や遊びを存分に楽しんで、今しかできない事をして、今を楽しんでいくことも大切じゃないのかと社会人になって思った事です。
社会人になってから悔いの残る生活を過ごすのではなく、充実した生活を送って下さい。

「緊張した出社一日目」

E平12卒 溝脇 秀平



全員の名前を覚えられるはずもなく、全員の名前と顔が一致するまで二週間くらいかかりました。

出社初日は安全管理のことをよく言いさされました。

僕が、社会人になって出社一日目の朝はとても早く起きたことを覚えています。
新入社員は自分一人だったのでも緊張しました。

三十分前に会社に着いた僕に対し、時間になるまで社長さんが話をしてくださいました。

そして、時間になると、社員の方を紹介してくれました。
小さな会社といえ、一度に

「継続は力」

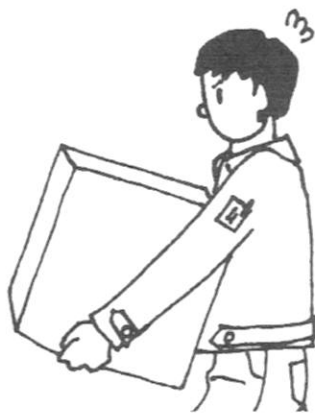
C平12卒 渡邊 浩和

泉尾工業高校を卒業して、二ヶ月、僕は、社会人一年生として、仕事に、趣味に、楽しい毎日を過ごしています。

就職した会社は、有名でもなく、大きくもない工場ですが、自宅からも近く、優しく、楽しい先輩たちに囲まれて、本当に楽しく仕事をさせてもらっています。

まだ、社会人一年生になったばかりの僕ですが、在校生の皆さんに伝えたいメッセージがあります。それは、「何事もがんばって続けることです。」ががんばって続けていけば、必ず、何かいいものが自分に返ってきます。

僕は、わけがあつて、高校を卒業するのに四年もかかってしまいました。途中でやめてしまおうとか、もうだめだとか、思ったことがありますが、周りの助けがあつて、何とか卒業することができました。今思えば、途中で投げ出さずがんばってきてよかったと思っています。だから、在校生の皆さんも、がんばってください。卒業したとき、きつと何か返ってくるはずですから。



2000年3月卒業生の進路状況

(2000. 3. 31. 現在)

	就 職				進		学			その他	卒業者数
	民間 企業	公務	縁故 自営	小 計	大学	短大等	専修等	職訓	小 計		
男子	144	0	4	148	9	10	28	1	48	28	224
女子	8	0	1	9	1	12	15	0	28	19	55
合計	152	0	5	157	10	22	43	1	76	47	279

(女子就職・進学1名含)

超氷河期の就職活動を終えて
1999年度の進路状況です。
超氷河期といわれた就職活動、厳しい時期が過ぎますが、どうか白水会の皆様、泉尾工業高校の卒業生、先輩たちをよろしく願っています。

こんなかい

どんなかい

八窯会五十周年



人生航路の難は海に非ず、山に非ず、人心反覆のうちにあり、と言われている。昭和二十五年泉尾工業高校を卒業して以来、人の心の移り変わる荒波社会へ飛び出し、揉まれ揉まれて劫を重ねながら毎年正月三日午後五時、場所大阪ミナミ「鳥よし」を定着させ、同窓会を一度も欠かさず続けて来ました。物事持続する事に意義があるといいますが、年と共に友情の質も変り、移ろい、消えて行く人も居る中で、時恰も西暦

二〇〇〇年、ミレニアム行事騒がしき、平成十二年一月三日記念すべき新世紀に向けて、わが八窯会もこの五十周年を迎える事が出来ました。この同窓会の命名は、私達の卒業時の担任であった上田健次先生の渾名「八ちゃん」の「八」を戴き、それに窯業科の「窯」を附けたものです。長年欠かさず御出席いただいて歓談の主役を努めていただいていた私が昭和五十三年、冥界の人となられてからは、茲本先生に出席いただき、爾来記念すべきこの日まで、欠かさず八窯会の主柱としての労をとっていただいています。実には和氣満ち満ちた座の雰囲気の中で酒がすすむ程に「あの時はこうだった」「いやそうじゃない、本当はこうだったんだ」などたわいもない懐旧談に花を咲かせ、次の再会を約してお開きという事になるのですが、この僅二、三時間の集いを持つ事で次の会迄の一年間を機嫌良く勤め上げ、重ね重ねて

定年リタイヤ後も続いておりませんが、殆ど孫持ち爺さんなのになかなか孫の話題なんてちむむさい話は出て来ません。意気天を衝く勢です。一人、一人、紹介しますと、残念乍ら最近故人になったのですが、三国敏成君は、大学時代ボクシングのブルファイターで主将として、アマチュア界で名をあげ産経新聞スポーツ記者をしながら、定年前から故人になる迄「大阪アマチュアボクシング連盟副会長」として、近年停滞気味の大学ボクシングの挺子入れに努力していたのですが、今は良き後輩が彼の意志を継いで続けているという事です。

現役では池田富士夫君、テニス界では既に有名で、数々の大会に優勝、準優勝など重ねて来ておりますが、平成に入ってから一年も欠かさず、毎日選手権大会、関西選手権大会、全日本ローンコート選手権大会、全日本選手権大会のどれかで優勝を続け、合計シングル十九勝、ダブルス二十勝という成績を引っ下げ、日本代表でアメリカ二度、オーストラリア二度、オーストラリア二度、イギリス、フランス、ニュージー

八窯会五〇周年出席者
(写真前列右 笠岡、左池田、後列右から 藤多、木村、荻久保、万田、茲本先生、大川、植田、長尾、坂口各氏)

大川記

〈追記〉

八窯会から
白水会に三万円
寄付いただきました。

はじめまして

本年度、新しく泉尾工業高校に赴任された先生方です。

氏 名	教科等	前 任 校 等
樺山 廣之	数学	都島工業高から
吉岡 正彦	工業化学	此花総合高から
松崎 祐子	美術	生野工業高から
堀 眞三	電気	此花総合高から
松島 崇人	理科	大手前高から
中田美奈子	電気	新任
柳本 保英	工業化学	住之江養護学校から
奥田 勝彦	電気	新任
武田 武文	電気	泉尾第二工業高から
齊藤 葉子	家庭	新任

ご苦労さまでした。

泉尾工業高校で勤務され、本年で、ご退職・ご転勤された先生方です。先生方の今後のご活躍とご健康を祈念いたします。

氏 名	教科等	転 出 先 等
森 厚三	電気	退職
高野 國博	工業化学	退職(ひきつづき同科で特別嘱託)
佐藤 彰夫	体育	退職(ひきつづき同科で特別嘱託)
金子 清治	電気	都島工業高へ
坂本 秀敏	工業化学	生野養護学校へ
西本 善行	理科	扇町高へ
鈴木 利正	美術	生野工業高へ
山田 佳邦	数学	天王寺商業高へ
花坂 敬治	工業化学	住之江養護学校へ
小倉 正	電気	天王寺商業高へ
宮本 直美	国語	鶴見商業高へ
松下盛津子	家庭	天王寺商業高へ
坂根 純子	ファッション	東淀工業高へ
潮崎 文子	電気	西高へ

会員だより

母校によせられた会員の
方々の近況をお知らせいた
します。会費納入、住所変
更などの機会にどしどしお
便りをお送り下さい。

て頑張っています。

S 5 上田 信夫

本年10月17日米寿(88
歳)を迎えますが健在で
す。皆様のご健康祈る。

S 11 笹田 泰治

台湾との縁は続いてお
り、相変わらず元気で
時々台湾へ出掛けていま
す。

S 16 沖 奨

登山やハイキングなど
の小旅行をかね写真を勉
強中です。

S 17 毛利 忍

夫婦2人で元気にして
おります。

S 20 岡崎 英雄

体不良の為月・水・金
週3回人工透析で通院し
ております。

S 29 谷 利行

現在桃山学院大学同窓
会会長として、自宅では
北登美ヶ丘自治会長とし

S 31 三国 広

次回同窓会は2000
年秋です。1人でも多く
拝顔出来ることを楽しみに
しています。小生も元
気に頑張っております。

S 35 平野 精二

今後ともよろしくお願
い申し上げます。

S 45 岸本 康子

二男は4月から看護師
めざして看護専門学校へ。
主人は40歳で脱サラ、平
成9年からパン職人。不
景気風が厳しいです。

S 51 太田 千代子

生き生きと学生生活を
楽しんでいる高3の息子
を見ているとあの頃の自
分を思い出します。

D 3 西村 桂一

卒業しいつの間にか71

年が経ち同級生も少なく
なってきましたがまあま
あ元気に過ごしております。
母校が益々発展する
ことを願っています。

D 9 安田 育雄

D 3 西村先輩の御指導
の下に、地元謡曲会の世
話をしています。

D 9 上田 俊彌

ますます元気です。

D 11 福永 義一

老來ますます毎日元氣
で消光しています。皆様
お元気でいて下さい。

D 11 森 信也

本年(11年)5月に転
居いたしました。総会は
出席の予定です。

D 16 山下 文雄

胃癌・膿瘍の手術し
て元気に暮らしています。

D 17 吉浦 稔

お陰様でやきもの三昧
に気儘に暮らしています。

D 20 結城 昭三

御連絡いただき有り難
う御座います。元気に暮
らしています。

D 32 隅元 博久
第2の人生の職場でのんびりと元気で頑張っています。

D 45 田中 順子

2000年卒業して30年、銀婚式を迎え自分の年齢を考える今日この頃です。

D 47 宮下 洋子

卒業して27年、会報が送られてくるのをいつも楽しみにしています。D47の皆さんお元気ですか。機会があれば、お会いしたいですね。 願・健康 祈・飛躍

D 50 畑山 初子

六辻先生長い間お疲れさまでした。これからはゆっくりと自分の時間を楽しんでください。私は仕事は忙しいですが、子供もそろそろ手が掛からなくなったので趣味を楽しんでいます。

D 平2 土井 厚志

東京在勤中大阪へ来たときに、衣料管理士の資格を取る相談をしに学校を訪ねました。

C 3 佐坂 光春

まずまずの健康で過しております。会長様始め役員方々にはお世話になり誠に有難うございます。

C 3 柳井 二郎

二十一世紀、栄あれ白水会

C 10 玉井 彌一

健康が回復し喜んでいる次第です。

C 11 石田 富二

元気に余生を送っています。

C 14 高橋 喜三郎

同期の桜と言うべき者が次々と散り、身近に交信は二、三人と淋しい限りだが、皆一日一日を大切に。

C 15 中山 悦一

三月末、町田市へ転入し、東京一年生です。

C 16 藤元 京次

建築二十年以上共同住宅建て替えの認可を受け、第二期マンション竣工、また地域環境整備に頑張っております。

C 16 北村 一郎
お蔭で元気です。

C 17 広居 英武

平成十一年六月二十二日にクラス会開催、私のほか赤木、太田、木村、阪倉、田中、福原、古武、藪本、吉野、計十名が集まりました。来年は太田（又は藪本）君が幹事です。皆少々たびれてはいるが昔の面影は健在です。よく酔って明るくこれが届くのは来年のクラス会の後ですね。

C 18 伊勢 清秀

相変わらず元気でおります。

C 20 佐野 武甫

古稀を迎えましたが、お蔭様で元気で過して居ります。

C 25 池田 富士夫

伊丹のスポーツセンターでテニスのインストラクターをしながらい現役プレイヤーとして大会に参加しています。

C 29 久保 光輝

昨年は、四国八十八カ所巡拝、今年は（五月）小豆島霊場、リュック背おって巡拝、各地の霊場めぐりの予定。

C 31 大江 昭

日々多忙ですが現役で居ります。

C 34 橘高 清

無病息災、公私多忙で頑張っております。

C 35 滝川 泰三

長年の出張生活から今は大阪工場で後輩としています。

C 40 堺 邦雄

永年勤続していた象印を退職、現在、再就職のためのリフレッシュ中です。

C 60 国場 峯子

H 11・6・15に双子の男児が産まれました。いっぺんに三人の子持ちです。

A 4 山口 繁一

白水会の益々の発展を祈ります。順調な老化過程を辿っています。

A 12 伊藤 俊吾

幸いに健康に恵まれ現役を続けています。マーケティング関係とくに開発について執筆、講演などに精進しています。

A 12 桐原 榮一

今年は傘寿いたって元気です。

A 17 西坂 茂

若葉かおる好季節となりました。小生健康に留意して趣味の読書、投稿、カメラ、散歩等をして毎日を過ごして居ります。白水会の発展を祈ります。

A 18 松本 好晴

古稀十四歳、御蔭様で元気で幸せに暮しております。日本画等で楽しんでいます。

A 22 大砂古 登

母校野球部の応援をしています。夫婦二人元気に亀岡市で生活しています。

A 24 小島 弘

定年退職まで二年ありますので健康に留意しています。

A 25 美濃 幸雄

オンブズマン（池田市）で頑張っております。

A 27 吉田 時雄

二年前に現役を引退し、現在は孫の守りと町会の仕事を手伝っています。

A 28 小高 健二
総会、先約があり欠礼します。会長様によりしく。

A 31 若松 邦彦
母校を卒業して四十余年いつも白水会報をつかしく拝読しております。

A 32 松井 靖男
泉工卒業後、社命により大阪、東京、名古屋への転勤がありました。今は良き思い出となりました。現在徳島県に住んでいます。元気で。

A 32 高沢 孟
六十才になり定年退職致しましたが、又新しい会社就職し、第二のサラリーマン生活を頑張っています。二十年来の毎朝のジョギングのおかげで元気で。

A 32 今井 弘
定年退職後、健康体操、社交ダンス、ウォーキング、料理教室、テニス、旅行など趣味に生きがい求めて自分のペースで過ごしています。

A 32 山岸 重信
リタイヤ後、嘱託として京都技術センターの水質分

析のお手伝い)しています。四十年振りにピペットのメニスカス線とにらめっこしています。

A 35 多川 碩一
元気で業務、私事に励んでおります。

A 35 藤本 義男
本年四月末で東レ(株)を退職しました。結婚披露宴の司会業を始めました。

A 36 稲葉 十四茂
現役を退き、早や一年を経過しました。目標のない生活も疲れるものです。

A 37 宇都宮 正則
昨年四月二十五日の統一選で六期連続で、吹田市会議員選挙に当選させて頂き、六月の臨時議会で第五十四代目の吹田市議会議長に就任させて頂きました。白水会の名を汚すことのないよう全力で頑張ります。母校の発展をお祈り申し上げます。

A 41 山本 喜久雄
一九六六年の就職後、不況の嵐を何度かくぐり抜けて、今日に至っておりますが、今日の不況ほど雇用を守らなければと強く思っ

おります。

A 44 深井 史郎
ノート型パソコンとの戦いが始まりました。目が悪くなる一方です。

A 63 案藤 英子(母)
平十年十二月六日徹夜死亡との連絡を頂きました。(会報係) 病名は慢性骨髄性白血病

A 平9 堀内 光雄
近頃はオフロードバイクでツーリングやキャンプに出かけています。いつか長期の休暇をとって、四国、東北等へ行きたいと思っています。

M 34 野村 健次
元気です。不況の中ガンバっています。

M 35 加藤 憲章
仕事もゴルフもまだまだこれからと思つて居ります。

M 40 小林 昭次郎
吹田市教育委員会総務部施設課に勤務しております。

UTE ウツエバルブ株式会社

取締役社長 渡邊 哲男

【創立年月日】 1931年8月1日

【連絡先】

〒551-0032 大阪府大阪市大正区北村2丁目1番13号
TEL 06-6552-3161 (代表)
FAX 06-6551-3245

【業務内容】

▷海外を含めた火力・原子力発電プラントや石油化学プラント、並びに一般作業用の低温低圧から高温高圧にいたる鋳鍛鋼製バルブの製造販売、及びメンテナンス業務。
▷高圧ガス大臣認定試験者。

各種工業窯炉の設計・施工
各種焼却炉施設の設計・施工
各種耐火物の販売他

井原薬炉工業株式会社

取締役社長 井原 巖

(昭和20年窯業科卒)

本社 大阪市北区本庄東3丁目5番21号

電話 06-6372-3321

大阪営業所・横浜営業所・九州営業所・名古屋営業所
台湾支店・シンガポール支店

38 小林 徹一	39 三原 良介	40 山口 園	41 松井 清昭	42 宮脇 昭	43 岡田 弘	44 戸田 新也	45 河野 海	46 内海 良雄	47 稲葉 十四茂	48 藤本 義男	49 近藤 恒夫	50 佐藤 正	51 多田 仲次	52 大森 春樹	53 大森 春樹	54 大森 春樹	55 大森 春樹	56 大森 春樹	57 大森 春樹	58 大森 春樹	59 大森 春樹	60 大森 春樹	61 大森 春樹	62 大森 春樹	63 大森 春樹	64 大森 春樹	65 大森 春樹	66 大森 春樹	67 大森 春樹	68 大森 春樹	69 大森 春樹	70 大森 春樹	71 大森 春樹	72 大森 春樹	73 大森 春樹	74 大森 春樹	75 大森 春樹	76 大森 春樹	77 大森 春樹	78 大森 春樹	79 大森 春樹	80 大森 春樹	81 大森 春樹	82 大森 春樹	83 大森 春樹	84 大森 春樹	85 大森 春樹	86 大森 春樹	87 大森 春樹	88 大森 春樹	89 大森 春樹	90 大森 春樹	91 大森 春樹	92 大森 春樹	93 大森 春樹	94 大森 春樹	95 大森 春樹	96 大森 春樹	97 大森 春樹	98 大森 春樹	99 大森 春樹	100 大森 春樹																																					
16 白川 幸一郎	17 坂田 肇	18 山口 謙一	19 山口 節雄	20 越智 英夫	21 小山 力三	22 水谷 清久	23 川端 信之	24 石井 弘	25 桑坂 和雄	26 近藤 幸雄	27 美濃 幸雄	28 竹内 栄一	29 藤元 林盛	30 新井 錦吉	31 井上 善介	32 唐崎 正則	33 桑田 進	34 杉野 道雄	35 杉野 隆	36 杉野 隆	37 杉野 隆	38 杉野 隆	39 杉野 隆	40 杉野 隆	41 杉野 隆	42 杉野 隆	43 杉野 隆	44 杉野 隆	45 杉野 隆	46 杉野 隆	47 杉野 隆	48 杉野 隆	49 杉野 隆	50 杉野 隆	51 杉野 隆	52 杉野 隆	53 杉野 隆	54 杉野 隆	55 杉野 隆	56 杉野 隆	57 杉野 隆	58 杉野 隆	59 杉野 隆	60 杉野 隆	61 杉野 隆	62 杉野 隆	63 杉野 隆	64 杉野 隆	65 杉野 隆	66 杉野 隆	67 杉野 隆	68 杉野 隆	69 杉野 隆	70 杉野 隆	71 杉野 隆	72 杉野 隆	73 杉野 隆	74 杉野 隆	75 杉野 隆	76 杉野 隆	77 杉野 隆	78 杉野 隆	79 杉野 隆	80 杉野 隆	81 杉野 隆	82 杉野 隆	83 杉野 隆	84 杉野 隆	85 杉野 隆	86 杉野 隆	87 杉野 隆	88 杉野 隆	89 杉野 隆	90 杉野 隆	91 杉野 隆	92 杉野 隆	93 杉野 隆	94 杉野 隆	95 杉野 隆	96 杉野 隆	97 杉野 隆	98 杉野 隆	99 杉野 隆	100 杉野 隆															
1 野義男	2 西坂 茂	3 谷本 好晴	4 谷本 三平	5 河村 祐治	6 森田 豊	7 岡田 時雄	8 西田 孝	9 藤原 昭三	10 西井 清	11 和多田 清	12 近藤 泰男	13 橋本 長雄	14 吉田 時雄	15 大森 忠雄	16 上田 功	17 上田 一郎	18 川村 昌弘	19 小高 健一	20 松浦 正幸	21 丹羽 富造	22 丸山 信次	23 島津 友行	24 坂下 三夫	25 谷口 弘	26 西本 征雄	27 古本 隆一	28 生駒 峰雄	29 坂井 輝也	30 中崎 久雄	31 佐藤 義彰	32 寺田 善明	33 坂本 喜弘	34 坂井 尚之	35 高田 俊夫	36 箱田 豊	37 西尾 憲一	38 藤江 喜義	39 藤江 喜義	40 藤江 喜義	41 藤江 喜義	42 藤江 喜義	43 藤江 喜義	44 藤江 喜義	45 藤江 喜義	46 藤江 喜義	47 藤江 喜義	48 藤江 喜義	49 藤江 喜義	50 藤江 喜義	51 藤江 喜義	52 藤江 喜義	53 藤江 喜義	54 藤江 喜義	55 藤江 喜義	56 藤江 喜義	57 藤江 喜義	58 藤江 喜義	59 藤江 喜義	60 藤江 喜義	61 藤江 喜義	62 藤江 喜義	63 藤江 喜義	64 藤江 喜義	65 藤江 喜義	66 藤江 喜義	67 藤江 喜義	68 藤江 喜義	69 藤江 喜義	70 藤江 喜義	71 藤江 喜義	72 藤江 喜義	73 藤江 喜義	74 藤江 喜義	75 藤江 喜義	76 藤江 喜義	77 藤江 喜義	78 藤江 喜義	79 藤江 喜義	80 藤江 喜義	81 藤江 喜義	82 藤江 喜義	83 藤江 喜義	84 藤江 喜義	85 藤江 喜義	86 藤江 喜義	87 藤江 喜義	88 藤江 喜義	89 藤江 喜義	90 藤江 喜義	91 藤江 喜義	92 藤江 喜義	93 藤江 喜義	94 藤江 喜義	95 藤江 喜義	96 藤江 喜義	97 藤江 喜義	98 藤江 喜義	99 藤江 喜義	100 藤江 喜義
41 徳島金五郎	42 馬場 昭光	43 山田 昭光	44 倉澤 光男	45 船岡 房代	46 船岡 房代	47 船岡 房代	48 船岡 房代	49 船岡 房代	50 船岡 房代	51 船岡 房代	52 船岡 房代	53 船岡 房代	54 船岡 房代	55 船岡 房代	56 船岡 房代	57 船岡 房代	58 船岡 房代	59 船岡 房代	60 船岡 房代	61 船岡 房代	62 船岡 房代	63 船岡 房代	64 船岡 房代	65 船岡 房代	66 船岡 房代	67 船岡 房代	68 船岡 房代	69 船岡 房代	70 船岡 房代	71 船岡 房代	72 船岡 房代	73 船岡 房代	74 船岡 房代	75 船岡 房代	76 船岡 房代	77 船岡 房代	78 船岡 房代	79 船岡 房代	80 船岡 房代	81 船岡 房代	82 船岡 房代	83 船岡 房代	84 船岡 房代	85 船岡 房代	86 船岡 房代	87 船岡 房代	88 船岡 房代	89 船岡 房代	90 船岡 房代	91 船岡 房代	92 船岡 房代	93 船岡 房代	94 船岡 房代	95 船岡 房代	96 船岡 房代	97 船岡 房代	98 船岡 房代	99 船岡 房代	100 船岡 房代																																								
41 根来 繁雄	42 山本 喜久雄	43 池田 実	44 岩倉 和男	45 山本 和子	46 山本 和子	47 山本 和子	48 山本 和子	49 山本 和子	50 山本 和子	51 山本 和子	52 山本 和子	53 山本 和子	54 山本 和子	55 山本 和子	56 山本 和子	57 山本 和子	58 山本 和子	59 山本 和子	60 山本 和子	61 山本 和子	62 山本 和子	63 山本 和子	64 山本 和子	65 山本 和子	66 山本 和子	67 山本 和子	68 山本 和子	69 山本 和子	70 山本 和子	71 山本 和子	72 山本 和子	73 山本 和子	74 山本 和子	75 山本 和子	76 山本 和子	77 山本 和子	78 山本 和子	79 山本 和子	80 山本 和子	81 山本 和子	82 山本 和子	83 山本 和子	84 山本 和子	85 山本 和子	86 山本 和子	87 山本 和子	88 山本 和子	89 山本 和子	90 山本 和子	91 山本 和子	92 山本 和子	93 山本 和子	94 山本 和子	95 山本 和子	96 山本 和子	97 山本 和子	98 山本 和子	99 山本 和子	100 山本 和子																																								
40 三宅 正男	41 中川 賢三	42 山田 幸雄	43 池田 実	44 岩倉 和男	45 山本 和子	46 山本 和子	47 山本 和子	48 山本 和子	49 山本 和子	50 山本 和子	51 山本 和子	52 山本 和子	53 山本 和子	54 山本 和子	55 山本 和子	56 山本 和子	57 山本 和子	58 山本 和子	59 山本 和子	60 山本 和子	61 山本 和子	62 山本 和子	63 山本 和子	64 山本 和子	65 山本 和子	66 山本 和子	67 山本 和子	68 山本 和子	69 山本 和子	70 山本 和子	71 山本 和子	72 山本 和子	73 山本 和子	74 山本 和子	75 山本 和子	76 山本 和子	77 山本 和子	78 山本 和子	79 山本 和子	80 山本 和子	81 山本 和子	82 山本 和子	83 山本 和子	84 山本 和子	85 山本 和子	86 山本 和子	87 山本 和子	88 山本 和子	89 山本 和子	90 山本 和子	91 山本 和子	92 山本 和子	93 山本 和子	94 山本 和子	95 山本 和子	96 山本 和子	97 山本 和子	98 山本 和子	99 山本 和子	100 山本 和子																																							
41 福水 哲哉	42 寺前 賢司	43 野野 栄史	44 山口 実	45 藤田 興一	46 松浦 修	47 山田 清	48 中田 美記雄	49 池田 隆人	50 柳澤 由一	51 柳澤 由一	52 柳澤 由一	53 柳澤 由一	54 柳澤 由一	55 柳澤 由一	56 柳澤 由一	57 柳澤 由一	58 柳澤 由一	59 柳澤 由一	60 柳澤 由一	61 柳澤 由一	62 柳澤 由一	63 柳澤 由一	64 柳澤 由一	65 柳澤 由一	66 柳澤 由一	67 柳澤 由一	68 柳澤 由一	69 柳澤 由一	70 柳澤 由一	71 柳澤 由一	72 柳澤 由一	73 柳澤 由一	74 柳澤 由一	75 柳澤 由一	76 柳澤 由一	77 柳澤 由一	78 柳澤 由一	79 柳澤 由一	80 柳澤 由一	81 柳澤 由一	82 柳澤 由一	83 柳澤 由一	84 柳澤 由一	85 柳澤 由一	86 柳澤 由一	87 柳澤 由一	88 柳澤 由一	89 柳澤 由一	90 柳澤 由一	91 柳澤 由一	92 柳澤 由一	93 柳澤 由一	94 柳澤 由一	95 柳澤 由一	96 柳澤 由一	97 柳澤 由一	98 柳澤 由一	99 柳澤 由一	100 柳澤 由一																																								
47 渡辺 修	48 梶野 千栄延	49 桑田 実	50 桑田 実	51 桑田 実	52 桑田 実	53 桑田 実	54 桑田 実	55 桑田 実	56 桑田 実	57 桑田 実	58 桑田 実	59 桑田 実	60 桑田 実	61 桑田 実	62 桑田 実	63 桑田 実	64 桑田 実	65 桑田 実	66 桑田 実	67 桑田 実	68 桑田 実	69 桑田 実	70 桑田 実	71 桑田 実	72 桑田 実	73 桑田 実	74 桑田 実	75 桑田 実	76 桑田 実	77 桑田 実	78 桑田 実	79 桑田 実	80 桑田 実	81 桑田 実	82 桑田 実	83 桑田 実	84 桑田 実	85 桑田 実	86 桑田 実	87 桑田 実	88 桑田 実	89 桑田 実	90 桑田 実	91 桑田 実	92 桑田 実	93 桑田 実	94 桑田 実	95 桑田 実	96 桑田 実	97 桑田 実	98 桑田 実	99 桑田 実	100 桑田 実																																														

●機械・化学機械科

1 〇、〇〇〇円	2 佐藤 法蔵	3 上杉 重信	4 白石 健二	5 松岡 裕	6 〇、〇〇〇円	7 〇、〇〇〇円	8 〇、〇〇〇円	9 〇、〇〇〇円	10 〇、〇〇〇円	11 〇、〇〇〇円	12 〇、〇〇〇円	13 〇、〇〇〇円	14 〇、〇〇〇円	15 〇、〇〇〇円	16 〇、〇〇〇円	17 〇、〇〇〇円	18 〇、〇〇〇円	19 〇、〇〇〇円	20 〇、〇〇〇円	21 〇、〇〇〇円	22 〇、〇〇〇円	23 〇、〇〇〇円	24 〇、〇〇〇円	25 〇、〇〇〇円	26 〇、〇〇〇円	27 〇、〇〇〇円	28 〇、〇〇〇円	29 〇、〇〇〇円	30 〇、〇〇〇円	31 〇、〇〇〇円	32 〇、〇〇〇円	33 〇、〇〇〇円	34 〇、〇〇〇円	35 〇、〇〇〇円	36 〇、〇〇〇円	37 〇、〇〇〇円	38 〇、〇〇〇円	39 〇、〇〇〇円	40 〇、〇〇〇円	41 〇、〇〇〇円	42 〇、〇〇〇円	43 〇、〇〇〇円	44 〇、〇〇〇円	45 〇、〇〇〇円	46 〇、〇〇〇円	47 〇、〇〇〇円	48 〇、〇〇〇円	49 〇、〇〇〇円	50 〇、〇〇〇円	51 〇、〇〇〇円	52 〇、〇〇〇円	53 〇、〇〇〇円	54 〇、〇〇〇円	55 〇、〇〇〇円	56 〇、〇〇〇円	57 〇、〇〇〇円	58 〇、〇〇〇円	59 〇、〇〇〇円	60 〇、〇〇〇円	61 〇、〇〇〇円	62 〇、〇〇〇円	63 〇、〇〇〇円	64 〇、〇〇〇円	65 〇、〇〇〇円	66 〇、〇〇〇円	67 〇、〇〇〇円	68 〇、〇〇〇円	69 〇、〇〇〇円	70 〇、〇〇〇円	71 〇、〇〇〇円	72 〇、〇〇〇円	73 〇、〇〇〇円	74 〇、〇〇〇円	75 〇、〇〇〇円	76 〇、〇〇〇円	77 〇、〇〇〇円	78 〇、〇〇〇円	79 〇、〇〇〇円	80 〇、〇〇〇円	81 〇、〇〇〇円	82 〇、〇〇〇円	83 〇、〇〇〇円	84 〇、〇〇〇円	85 〇、〇〇〇円	86 〇、〇〇〇円	87 〇、〇〇〇円	88 〇、〇〇〇円	89 〇、〇〇〇円	90 〇、〇〇〇円	91 〇、〇〇〇円	92 〇、〇〇〇円	93 〇、〇〇〇円	94 〇、〇〇〇円	95 〇、〇〇〇円	96 〇、〇〇〇円	97 〇、〇〇〇円	98 〇、〇〇〇円	99 〇、〇〇〇円	100 〇、〇〇〇円
----------	---------	---------	---------	--------	----------	----------	----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

●電気科

41 田中 啓治	42 田中 啓治	43 田中 啓治	44 田中 啓治	45 田中 啓治	46 田中 啓治	47 田中 啓治	48 田中 啓治	49 田中 啓治	50 田中 啓治	51 田中 啓治	52 田中 啓治	53 田中 啓治	54 田中 啓治	55 田中 啓治	56 田中 啓治	57 田中 啓治	58 田中 啓治	59 田中 啓治	60 田中 啓治	61 田中 啓治	62 田中 啓治	63 田中 啓治	64 田中 啓治	65 田中 啓治	66 田中 啓治	67 田中 啓治	68 田中 啓治	69 田中 啓治	70 田中 啓治	71 田中 啓治	72 田中 啓治	73 田中 啓治	74 田中 啓治	75 田中 啓治	76 田中 啓治	77 田中 啓治	78 田中 啓治	79 田中 啓治	80 田中 啓治	81 田中 啓治	82 田中 啓治	83 田中 啓治	84 田中 啓治	85 田中 啓治	86 田中 啓治	87 田中 啓治	88 田中 啓治	89 田中 啓治	90 田中 啓治	91 田中 啓治	92 田中 啓治	93 田中 啓治	94 田中 啓治	95 田中 啓治	96 田中 啓治	97 田中 啓治	98 田中 啓治	99 田中 啓治	100 田中 啓治
----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------

●旧職員・現職員

1 〇、〇〇〇円	2 〇、〇〇〇円	3 〇、〇〇〇円	4 〇、〇〇〇円	5 〇、〇〇〇円	6 〇、〇〇〇円	7 〇、〇〇〇円	8 〇、〇〇〇円	9 〇、〇〇〇円	10 〇、〇〇〇円	11 〇、〇〇〇円	12 〇、〇〇〇円	13 〇、〇〇〇円	14 〇、〇〇〇円	15 〇、〇〇〇円	16 〇、〇〇〇円	17 〇、〇〇〇円	18 〇、〇〇〇円	19 〇、〇〇〇円	20 〇、〇〇〇円	21 〇、〇〇〇円	22 〇、〇〇〇円	23 〇、〇〇〇円	24 〇、〇〇〇円	25 〇、〇〇〇円	26 〇、〇〇〇円	27 〇、〇〇〇円	28 〇、〇〇〇円	29 〇、〇〇〇円	30 〇、〇〇〇円	31 〇、〇〇〇円	32 〇、〇〇〇円	33 〇、〇〇〇円	34 〇、〇〇〇円	35 〇、〇〇〇円	36 〇、〇〇〇円	37 〇、〇〇〇円	38 〇、〇〇〇円	39 〇、〇〇〇円	40 〇、〇〇〇円	41 〇、〇〇〇円	42 〇、〇〇〇円	43 〇、〇〇〇円	44 〇、〇〇〇円	45 〇、〇〇〇円	46 〇、〇〇〇円	47 〇、〇〇〇円	48 〇、〇〇〇円	49 〇、〇〇〇円	50 〇、〇〇〇円	51 〇、〇〇〇円	52 〇、〇〇〇円	53 〇、〇〇〇円	54 〇、〇〇〇円	55 〇、〇〇〇円	56 〇、〇〇〇円	57 〇、〇〇〇円	58 〇、〇〇〇円	59 〇、〇〇〇円	60 〇、〇〇〇円	61 〇、〇〇〇円	62 〇、〇〇〇円	63 〇、〇〇〇円	64 〇、〇〇〇円	65 〇、〇〇〇円	66 〇、〇〇〇円	67 〇、〇〇〇円	68 〇、〇〇〇円	69 〇、〇〇〇円	70 〇、〇〇〇円	71 〇、〇〇〇円	72 〇、〇〇〇円	73 〇、〇〇〇円	74 〇、〇〇〇円	75 〇、〇〇〇円	76 〇、〇〇〇円	77 〇、〇〇〇円	78 〇、〇〇〇円	79 〇、〇〇〇円	80 〇、〇〇〇円	81 〇、〇〇〇円	82 〇、〇〇〇円	83 〇、〇〇〇円	84 〇、〇〇〇円	85 〇、〇〇〇円	86 〇、〇〇〇円	87 〇、〇〇〇円	88 〇、〇〇〇円	89 〇、〇〇〇円	90 〇、〇〇〇円	91 〇、〇〇〇円	92 〇、〇〇〇円	93 〇、〇〇〇円	94 〇、〇〇〇円	95 〇、〇〇〇円	96 〇、〇〇〇円	97 〇、〇〇〇円	98 〇、〇〇〇円	99 〇、〇〇〇円	100 〇、〇
----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	---------

東京支部五十周年を迎えるにあたって

白水会会員各位にはご健勝のことと存じます。白水会東京支部総会も今年五十周年を迎えることができましたことは、東京支部会員はもとより大阪白水会及び母校の御支援、ご理解の賜と深謝申し上げます。

「泉尾工業学校」を卒業後上京された一人の若者（内地留学第一期生・載本義雄氏C十七卒・後に母校窯業科長）が遠かな地東京で同窓生（大道邦雄氏A十八卒・現日本スタッドウエルディング（株）社長／河村祐浩氏A十八卒・広島大学名誉教授）と偶然に出会ったことが東京支部の誕生であり昭和二十六年のことです。当時は政治的にも、経済的にも大きく揺れ動いた時代で一人の若者が東京で暮らすにはあまりにも厳しい環境のなか孤独との戦いでした。この出会い、単なる同窓生としてでなく兄弟以上の絆で結ばれた同志でした。「同じ学び舎で育ったもの同志が、心の絆として繋がりを持つ意義深さ」

「関東地区で活躍する後輩達の支えとならん」

この思いを胸に秘め数人の若者が関東地区同窓生調査に奔走されこの年の秋新橋の日本食堂で第一回白水会東京支部総会が開かれました。

大河を越れば源泉に辿り着くが如く行動の原点は勇気とたゆまぬ努力を必要とします。正にこの白水会東京支部誕生がそれを物語っており今日多くの支部

会員を産みだした原動力となっております。

今後、東京支部の指向性が誕生時のものと若干異なりはしましても、会員の活躍を応援できる会でありたいと思っております。

ここで、東京支部会員構成及び年次活動を簡単に報告いたします。

★支部会員構成

（但し、旧科名にて分類）

工業化学科卒	六十六名
窯業科卒	四十六名
繊維工業科卒	二十九名
色染工業科卒	二十四名
機械科卒	二十二名
電気科卒	七名
会員総数	百九十四名
（内女性会員）	十四名

★支部年次活動

一、年一回支部総会開催（七月第一週の金曜日）

会計監査報告は総会での承認を原則とし「いずみ」に掲載

二、年賀状の発送

三、会員所在確認調査及び名簿整理

四、機関紙「いずみ」の発行

五、必要に応じ幹事会への召集

支部会員数の増加にともない支部役員の作業も多岐にわたってまいりました。これを、一つ一つ消化していくことが長い歴史のなかで培われてまいりました白水会（部）を守って行く手

段ではないでしょうか。

白水会会員は全国的に広がっているわけですから将来的には各地域に支部が誕生しその方々との交流が出来ることの夢を持ちながら邁進していきたく思っています。

最後に、大阪白水会、母校のご理解とご協力をお願い申し上げますと同時に皆様方のご健勝と今後のご活躍をお祈り申し上げます。

平成十二年五月一日

白水会東京支部支部長
福島 辰雄（M34卒）

東京支部総会のご案内

平成十二年七月七日（金）

九段会館 午後六時より

ご参加お待ち申し上げております。

なお詳しいことは左記事務局へお問い合わせください。

白水会東京支部事務局

〒一〇四一〇〇四五

東京都中央区築地

二一四一四一四〇一

（有むとす）

小笠原 孝男（A四十六年）宛

TEL（〇三）五五五〇一六九三二

FAX（〇三）三五五五八七三三四

総会のご案内

白水会の皆さん
年に一度の総会です。

新入会員を歓迎して下さい。

総会を足場に

クラス会を開いて下さい。

クラブのOB会を開いてください。

皆んな皆んな集りましょう。

日時 7月14日（金）PM 6時半

受付PM 6時より

会場 大成閣

TEL（〇六）六二七一—五二三八

（大阪市中央区東心斎橋1丁目18番12号）

（心斎橋大丸・そごうの間東へ約100米）



会費 六、〇〇〇円

ただし、平成十一年の卒業生は二、〇〇〇円
議事の時間を短縮しますので会報の決算、予算等
をお目通しおき願います。